環境目標計画書兼進捗管理表(1)

目標項目		基準数値		進 捗 管 理		
		(2008年度)		2009 年度	2010 年度	2011 年度
省エネルギー	消費電力	2,044,191	目標値	2,023,749	2,003,307	1,982,865
エネルギー使用総量を基準年	(kWh)		実績値	1,965,178	2,056,815	
(2008年)に比較し3年で3%削	重油	366,788	目標値	363,120	359,452	355,784
減する。	(リットル)		実績値	355,346	275,932	
	ガス	50,507	目標値	50,002	49,497	48,992
	(m³)		実績値	52,932	98,711	
	灯油	17,775	目標値	17,597	17,420	17,242
	(リットル)		実績値	18,339	14,275	
	エネルギー	37,699,598	目標値	37,322,602	36,945,606	36,568,610
	使用総量		実績値	36,597,214	36,041,424	
	(MJ)		達成度	0	©	
Co2 削減	(トン)	2,182	目標値	2,160	2,138	2,117
Co2 排出量を基準年(2008 年)に			実績値	2,118	2,046	
比較し3年で3%削減する。			達成度	0	©	
廃棄物量	一般廃棄物量	581.2	目標値	575.4	567.0	563.8
廃棄物排出量を基準年(2008 年)	(m³)		実績値	520.5	529.7	
に比較し3年で3%削減する。			達成度	©	©	

達成度・・・◎:目標を大幅に上回って達成 ○:ほぼ目標通り達成 △:実施したが目標を下回った ×:実施しなかった。

環境目標計画書兼進捗管理表(2)

目標項目		基準数値		進 捗 管 理		
		(2008年度)		2009 年度	2010 年度	2011 年度
省資源	水使用量	16,741	目標値	16,574	16,406	15,977
水使用量を前年度比1%削減	(m³)		実績値	16,537	15,169	
する。			達成度	0	©	
コピー用紙使用量を前年度比	コピー用紙	1,680,495	目標値	1,663,690	1,630,416	1,613,779
1%削減する。	(枚)		実績値	2,736,000	3,862,820	
			達成度	\triangle	Δ	
グリーン購入調達100%を目指	グリーン購入調	100	目標値	100	100	100
す。	達率 (%)		実績値	100	100	
			達成度	0	0	
啓発活動	本マニュアルをホームページに掲 載するとともに、環境問題に関する			マニュアルは HP	毎月のエネルギ	
			達成度	に掲載済。ポスタ	ー使用量を HP	
	ポスター・通知等を	と掲示・配布する。		ー掲示は未実施	に掲載している。	
環境関連法規制	環境関連法を調査し、本学がその 適用を受けるか否かを確認する。			2009 年度に制		
				定・改訂された規	本学は適用され	
	新たな規則等の制定や改訂の情報		達成度	則等については	本子は週用されない。	
	を入手し、適応の可否を確認する。			本学に適用され	/4 V '0	
				ない。		

達成度・・・◎:目標を大幅に上回って達成 ○:ほぼ目標通り達成 △:実施したが目標を下回った ×:実施しなかった。

平成23年 7月29日

場所:施設課事務室

出席者:澤口施設課長,中谷設備係長,小澤設備係員

◎全体の目標に対する評価記録

省エネルギー・CO2・廃棄物・水については、22年度は3年計画の2年目にあたるが、今のところ順調に減少している。

コピー用紙は、大幅に増加している。

◎目標に達しなかった項目及び原因、改善策

平成 22 年度から道内の 7 大学 4 高専で、紙の共同調達が行われるようになった。共同調達のルールとして、箱単位(5 包入り、1 包= 5 0 0 枚)での調達しか認められていないため、必要以上の数量を調達せざるをえない状況である。22 年度が共同調達の初年度だったため、大幅に増加してしまったものと思われる。

平成 23 年度は減少すると考えられるが、引き続きコピー用紙の両面使用,コピー裏紙の再使用等で削減を図っていきたい。

◎目標の妥当性、その他

暖房方式を蒸気暖房からガスヒートポンプ方式へ、燃料を重油からガスへ転換することで省エネルギー・CO2削減を図る計画であったが、暖房改修が予算化されなかったため、目標達成に影響が出るおそれがある。